

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 都調-03 開発審査事務										
主管課	開発審査課				関連課		都市調整課 建築指導課 まちづくり政策課 土地利用調整課 都市計画課				
分野名	住宅・住環境										
目標 (目標値)	開発許可制度等を活用して、安全で住みやすい宅地造成、秩序ある都市づくりを図る。										
人口等のデータ	データ区分	25年度			24年度			23年度			備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人 口	177,895人			177,224人			177,204人			
	世 帯 数	80,295世帯			79,669世帯			79,217世帯			
	事業の対象者数										
運営資源状況	決算値(千円)	343			348			372			
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	343			348			372			
	人員配置数	7.0人			7.0人			7.0人			
	人 件 費(千円)	53,457			56,056			60,407			
	協働のパートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	53,800			56,404			60,779			
	市民1人当りの経費(円)	302			318			343			
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒										
指 標	評価	年度	22年度		23年度		24年度		25年度		最終年度(27年度)
		目標値									
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値									

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
開発審査事務	343	開発審査事務	357	今後の 方向性	B	理由 ・手法	・開発許可等に係る事業者及び市民対応の増加 に対応するため、引き続き効率的かつ適正な事務 が求められているため。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・開発許可等に係る事業者及び市民対応の増加に対応するため、引き続き効率的かつ適正な事務が求められている。											
課題解決のための取組	・関連課や理事者と情報を共有化し、対応した。 ・職場研修を充実させ、担当者能力を向上させることにより、適正に許可事務を行った。 ・他市へ事例を照会し、意見交換をし、法令の解釈に齟齬がないように努めている。							取組の結果	■解 決 □未解決			
未解決の課題	・開発許可等に係る相談内容等が今後も複雑化する傾向にあるので、適正に対応できるよう課題解決に向けて取り組んでいく。											
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・許可に係る審査等において正確な法の運用と厳正な審査を行い、引き続き適法かつ公平な許可事務に努める。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		➡	B	
	※□事業完了											

評価者名

開発審査課長

川村 悦章

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
開発審査 事務	・都市計画法及び宅地造成等規制法による各種申請等の受付、審査、許可書の交付を行う。 ・神奈川県開発審査会案件を付議する。 ・開発許可等の違反に対する是正指導及び措置を行う。				○	○	○	○	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
		278	一般文具等消耗品費	195	194	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		278	開発登録簿複写、カラーコピー等印刷製本費	150	149	○	○	○	○
		278	審査資料等謄写手数料	1	0	○	○	○	○
※ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									